

2 様々な場面を想定した避難訓練実施計画例

実施計画例 1

登校中に発災する想定での避難訓練

設定時間、設定場面、設定状況。体験的、実践的な避難訓練にするための改善の視点

登校途中に地震が発生。児童・生徒は通学路上で「落ちてこない、倒れてこない、移動してこない」か、周囲を確認し、その後、学校へ向かう。教室に戻った後、防災教育副読本「地震と安全」を活用し、登校中に地震が発生した場合の安全行動について確認する。

【A-ア】登下校中

【C-(3)-ア】防災教育副読本「地震と安全」を活用し、安全な避難行動を確認

1 時間・場所等

午前8時に、通学途中で地震が発生する設定。校庭集合後、学級ごとに指導を行う。(計30分間)

2 避難訓練の時系列及び児童・生徒及び教職員の動き

時間等	設定状況等	児童・生徒の動き等	教職員の動き
前日	<ul style="list-style-type: none"> ●事前学習として、明朝8時頃、登校中に地震が発生する避難訓練を実施することを予告する。 ●揺れは、震度6弱(立っていることが難しい)が、10秒程度続くという設定 	<ul style="list-style-type: none"> ●毎朝、8時頃、通学路のどの辺りにいるか、思い出し、地震発生時の目標物(例えば歩道橋の周囲等)を想定させ、その場所に相応しい避難行動について、具体的に想定する。 ●「地震と安全」に記載された登下校中に地震が発生した場合の注意事項を確認しておく。 	<ul style="list-style-type: none"> ●学校便り等に、登校中の避難訓練を実施することを掲載する等、保護者・地域住民等に本訓練の周知と協力を依頼する。 ●児童・生徒の発達の段階や、学校周辺の通学路の状況を踏まえて登校中の避難行動の訓練場所を設定することを指導する。 ●集団登校を行っている学校の場合は、登校班のリーダーの児童・生徒に個別指導を行い、配慮事項について確認する。
8時	<ul style="list-style-type: none"> ●通学路で地震が発生する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●「落ちてこない、倒れてこない、移動してこない」空間か瞬時に確認し、避難行動(頭部を守る)を取る。10秒程度で揺れが収束したあと、慌てることなく、学校に向かう。 ●部活動や生徒会活動等で既に在校している児童・生徒は、校内や校庭で同様に避難行動を取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ●担任教員は、校庭で待機する。 ●校内の状況を把握する。 ●通学路途まで出迎える。 ●8時の段階で既に登校している児童・生徒に対して、緊急地震速報のチャイム音を用いた訓練放送を流す。 ●参集してきた児童・生徒の点呼を行う。
8時15分	<ul style="list-style-type: none"> ●校庭で点呼を取り、児童・生徒の安全確認を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ●校庭に学級ごとに参集する。 ●活動や生徒会活動等で既に在校している児童・生徒は、校内や校庭で同様に避難行動を取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ●担任教員は、校庭で待機する。 ●担任が不在の学級を敢えて設定し、担任業務を代行する別の教員を用意しておく。 ●不在の児童・生徒を把握する。欠席・遅刻の場合も考慮しつつ、安否確認を行う。
8時20分 (5分間)	<ul style="list-style-type: none"> ●講評 【全校一斉指導】 	<ul style="list-style-type: none"> ●自分の避難行動と、地震直後に道路を通行する際の留意点を確認する。 ●講評後、教室等へ移動する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●特に以下の点について講評・指導する。 ①通学途中で大きな揺れがあった際の避難行動について確認すること。 ②地震で動揺して走り出すことの危険性について触れる。特に、交通事故に遭わないように注意すること。
8時30分 (5分間)	<ul style="list-style-type: none"> ●学級・学年単位で「地震と安全」を活用した登校中の避難行動について事後学習する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●防災教育副読本「地震と安全」や「3.11を忘れない」等を活用し、登校中に大きな揺れが発生した際の対応について、当日の訓練を振り返りながら確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●担任等による事後指導を行う。その際、「地震と安全」の挿絵等を活用し、登校中の地震発生の際に必要な防災知識及び防災行動について確認する。